

本校の学反団々テロにさうして知られてくるように  
25日本校学館において「明治大学文化サークル  
連絡会議」という名称の組織をもち、明大文化  
サークル連年の新である推進を図るとるべく、回  
者によって発表し、

次に①学館自主管理宣言(草案)

②サークル連絡会議を形成していかねばなら  
ない必然性

③文化サークル連絡会議の地の方面性  
の順に提議して行きたい。

④本校学館自主管理宣言 (草案)

われわれ明大文化サークル連絡会議は明大当局の全く  
全くと不当な学館口マウツに對して、これを粉砕  
し自ら学館を自主管理直轄していくことをここに宣  
言する。

約年10日の日以後の全教員時限口マウツ、学  
館の無期限口マウツは、われわれサークル系の  
持ち出す。明大の全学生に對する「喝」の具体的  
現狀である。しかも公正中立の原則を破るべから  
ず、かつも内定として管理支配を開放していくとい  
うの明大斗争以降、大衆的に暴露されてきた当局の  
一貫した本質である。われわれは全ての学反に對す  
る一切の弾圧を許しはしない。

6/27日学館解散斗争のさ中、II部学生課に對し  
神田警察から「学反すべし」を再封鎖し、  
この命令は、当然と國家権力との連絡が、  
明らかになり、至っている。われわれ明大文化サ  
ークル連絡会議は学反支配のこの柱を全学生に明  
らかにすると共に、就中サークル系諸君に對しては  
、われわれの文化創造を阻害する弾圧体制に對する  
糾弾を行い、また創造的文化確立の急立ち上り人事  
を呼びかける。すでに百数十名の先進的サークル系  
の、内学館解散斗争、21学館再封鎖阻止、ケツト  
斗争の過程でこれを統一し、学館解散へへ向  
つた序列を形成している。

同地的サークル運動に経典の宣言を、明大文化サ  
ークル連絡会議とせし、サークル運動を推進し、相互  
の発展を図らう。

最近のわれわれの手による、学館正統化、孤立に  
回つて自主管理運動に参加することを強く訴え  
る。学館解散不遂、学館解散を強化し、本校の学  
館解散斗争に突進せよ、

明大文化サークル連絡会議代表人

敬請

型社研

文責新岡有夫

マヌロミ研有夫

⑤現在の明大に於ける文化サークルの現状は、  
次のように言えるであろう。昔のほり言葉であ  
った「浸透と停滞」という没主体的な言葉の中に主  
体そのものを投入するといふことが、たまたま状態であ  
る。そして、ますます個人主義的、小ブル的、自己  
己の欲望を補つたものとして自己とサークルとの  
関係性を顕微鏡化していく。その多くは無意識的であ  
る。どうい、たサークル系諸君とサー  
クルとの肉りの中から生み出されて来るもの、其  
文連、あるいは学館連管委に對する御都合主義的  
の対面であり、サークル間の関係性も極めて固  
固マイホーム的なものとして登場してくる。さう  
いふ状態は、依然として部科和としての文連執行部  
、あるいは学館連管委の主体的組織としてもある  
のだ。今頃は、どういふ矛盾を引き起こす程中、  
可とうを追求していかない。その根本的矛盾も  
何かといえ、それは、サークルを形成している  
旧々のサークル系の意識内容である。それは、  
個人の意識を尊重し、止揚していくの、さういふ  
よい、の、このことである。私、その町屋に對  
して、研究課題を懸して日々表現されるサークル  
運動の加藤泉を他の関係性強化の中で解決して  
いく、という方向性を提議したい。

その足かけである文化サークル連絡会議の取  
階に於いては、参加サークルの個別性を踏まえ、  
各々の面と面とを個性(サークル論)を提示しあ  
う必要があるだろうし、さうい、たものをもち、  
競争を強めていくこと、形式、形式的なサークル  
会議(右)と旧々連斗(左)という左右の日和  
見主義をのり超えようであろう。なぜならば、文  
連が召集するサークル会議は、幹事長、支部長ワ  
ラマが代表として参加する。必ずしもそのサー  
クル全体の矛盾を反映した発言すること、極めて  
少なく、言うならば、学生活動資金の、  
のみ会議に出席すること、その外にある。さうい  
、そのさうなブルジョア的な諸関係の中、  
いる状態は、目新しいもの、目新しいもの、  
。要請されるのは、文官連、自覚性、先進性、  
。自己発展を他と共同で行う、という意識性であ  
る。しかし、われわれは、その分を強調し、  
る。つまり、先に述べた「性」の強さを、  
。つまり、当連絡会議を活動家の肉親的集  
団と見做して連絡会議に結集するの、  
。自己のサークルの主体的発展を指して行くの  
を、  
。さうい、た作業の中で初めて、同地的、小ブル

